

令和7年度 推薦入学者選抜(自己推薦方式)募集要項

鹿児島県立蒲生高等学校

1 実施の趣旨

本校は、明治38年に創設された歴史と伝統を持つ学校である。その伝統を継承しつつ、新しい時代を積極的に担い、平和・共生社会を目指す人づくりに向け様々な個性や能力を持った生徒の入学を促進し、学校の活性化・特色づくりを期して推薦入学者選抜を実施する。

2 実施する学科

全日制課程・・・普通科、情報処理科

3 推薦入学者数

普通科・・・募集定員の10%(8名)以内
情報処理科・・・募集定員の30%(12名)以内

4 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者で、かつ、下記(4)～(9)のいずれにも該当する者とする。ただし、帰国生徒等特別入学者選抜、開陽高等学校(全日制及び定時制)の第1回入学者選抜(推薦入学者選抜)、喜界高等学校及び与論高等学校の連携型中高一貫教育に係る選抜及び楠隼高等学校の入学者選抜に出願した者は、推薦入学者選抜に出願することはできないものとする。

- (1) 令和7年3月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部(以下「中学校等」という。)を卒業し、又は修了(以下「卒業」と総称する。)する見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条に該当する者
- (4) 本校が示す育成したい生徒像・求める生徒像(スクールポリシー)を理解し、当該学科で学ぶ意欲を持つ者
- (5) 当該学科を志願する動機や理由が適切であると認められる者
- (6) 当該学科に入学する意思が確実であると認められる者
- (7) 当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者
- (8) 当該学科の教育を受けるにふさわしい学業成績である者
- (9) 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動、地域における活動、探究学習等の中のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は特定の教科において優れた能力を有する者

5 出願期間

令和7年1月21日(火)から1月27日(月)正午(必着)までとする。

※ 受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分まで

6 出願先

鹿児島県立蒲生高等学校(〒899-5304 鹿児島県始良市蒲生町下久徳848-2)

7 出願手続き及び留意事項

- (1) 推薦入学志願者は、在学している中学校等又は卒業した中学校等の校長(以下「出身中学校長」という。)を経て、推薦入学願書を出願期間内に本校校長に提出する。出願は1人1校に限る。推薦入学願書は本校の定めた様式とする。入学検定料として所定の位置に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付する。
なお、東日本大震災、又は熊本地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。
- (2) 出身中学校長は、本校校長に次の書類を出願期間内に提出しなければならない。
 - ア 推薦入学願書(「自己推薦」朱書 本校指定様式)
 - イ 推薦入学者選抜出願者総括表(様式2-2)
 - ウ 志望理由書(様式10-2)
 - エ 調査書(様式4-1、令和3年3月以前の既卒者については様式4-2)
 - オ 写真1枚(上半身4cm×3cm、裏面に出身中学校名、氏名を記入すること)
- (3) 出願の際には、学科併願を認める。この場合、入学願書の第2志望の欄に志望する学科名を明記する。第2志望のない場合には、第2志望の欄に斜線を引くこと。
- (4) 出身中学校長は、身体的障がい等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、推薦入学願書等の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出るものとする。

→裏面に続く

- (5) 特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上のおすすめ入学志願者は、自己申告書(様式20)を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。
※ 自己申告書は、推薦入学志願者及びその保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入して提出すること。
- (6) 推薦入学願書を受け付けた場合は、推薦入学者選抜受検票を出身中学校長を経て入学志願者に交付する。郵送で提出する場合は、受検票送付のための返信用の定形封筒(長形3号(12cm×23.5cm)に郵便番号・住所・宛名を明記し、郵送料と簡易書留料に相当する460円分の切手を貼付したもの)を同封する。
- (7) 受け付けた推薦入学願書に不正が発見された場合には、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。

8 選抜方法

推薦入学者選抜は、志望理由書、調査書等の記録と本校で実施する面接(プレゼンテーションを含む)、作文の結果を総合して行う。

プレゼンテーションは、志望理由書の内容について3～5分程度の自己PRをする。普通教室で実施できる内容であれば、受検者本人が準備した用具等を使用してもよい。(受検者本人が準備した用具等を使用する場合は、必ず志望理由書に記入すること。)

9 選抜実施日

- (1) 期 日 令和7年2月4日(火)
- (2) 検査場 本校会議室
- (3) 日 程 9:00 集合(本校会議室)
9:05～ 連絡及び諸注意
9:25～10:15 作文(50分間)
10:30～ 面接(プレゼンテーションを含む)
- (4) 受検上の注意は、推薦入学者選抜受検票裏面に記載してあるのでよく読んでおくこと。
- (5) 推薦入学者選抜受検票は必ず携帯すること。

10 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 推薦入学者選抜の結果については、出身中学校長に対し、令和7年2月10日(月)に電話により連絡するとともに、推薦入学者選抜結果通知書(様式11)及び推薦入学許可予定通知書(様式12)を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。
- (3) 推薦入学許可予定者は、令和7年2月13日(木)正午までに、入学確約書(様式14)を本校校長宛て提出することとし、原則として、本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (4) 推薦入学者選抜の合格発表は、本県公立高等学校入学者選抜における合格者として、令和7年3月13日(木)午前11時以後、本校ホームページにおいて受検番号で発表する。
- (5) 合格者は、令和7年3月14日(金)午前10時、本校体育館で実施する合格者説明会に必ず保護者同伴で参加すること。
- (6) 推薦入学者選抜の結果、不合格になり、改めて本校を含めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検する者は、次の手続きによる。
- ア 本校の同一学科を受検する場合
推薦入学者選抜受検票を本校校長に出願期間内に提出し、改めて学力検査の受検票の交付を受ける。入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
- イ 本校の他学科を受検する場合(学科併願の追加・削除又は希望順の変更を含む)
推薦入学者選抜受検票を本校校長に出願期間内に提出し、アの手続きを行った上で、出願変更期間内に出願変更の手続きを行う。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
- ウ 他校を受検する場合
推薦入学者選抜受検票を本校校長に出願期間内に提出し、アの手続きを行った上で、出願変更期間内に出願変更の手続きを行う。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

11 その他

- (1) 不明な点がある場合は、直接本校に問い合わせること。(Tel 0995-52-1155)
- (2) 詳細については、【令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱】による。